

2020年3月10日

各位

日立セメント株式会社

セメント製品の放射能に関する安全確認について(第107報最終)

2011年5月より弊社ホームページにセメント製品についての放射能濃度を測定し、原子力対策本部「放射性物質が検出された上下水道等副次産物の当面の取扱いに関する考え方」の内容を満足する結果であることをお知らせしてまいりました。

一方、弊社は2019年4月からクリンカの自社生産を停止し(上下水道等副次産物の使用も停止)、太平洋セメント株式会社とのセメント・クリンカ生産受委託等の業務提携によりセメント製品を製造・販売しております。

これに伴い、今後は第三者機関による測定を終了し(ホームページでのお知らせも終了)、弊社測定機器での自主管理による定期的な安全確認をしてまいりますので、引き続き安心して弊社製品をご使用下さいますようお願い申し上げます。

記

1.セメント製品の放射能濃度

第三者機関による測定結果は次のとおりです。

測定機関	試料製造日	品種	核種分析結果(Bq/kg)			
			Cs-134	Cs-137	Cs 合計	I-131
(株)化研	2月1日～29日	NC日立港SS 出荷合併品	ND	ND	ND	ND
(株)化研	2月1日～29日	BB製造合併品	ND	ND	ND	ND

※ ND「不検出」、検出下限値未満

以上

<お問い合わせ>

電話番号 0294-23-7400

日立セメント株式会社

経営管理部総務課